

視察報告

第1 常任委員会

11月9日 愛知県一宮市

○市役所駐車場の有料化について

一宮市は、人口約38万人の総合繊維産業都市。平成17年から市役所駐車場を混雑の緩和と適正利用の推進のため、有料化を導入し、平成26年新庁舎竣工と共に立体駐車場建設により380台を確保された。市の事務の為、来庁される方は、減免規定により無料。他は30分毎に100円の使用料。発券機・精算機の保守管理、警備人件費等により、駐車代金収入では賅っていないとの事。職員は、個人で民間の駐車場を借りているとの事に感銘を受けました。



△一宮市



△明石市

11月10日 兵庫県明石市

○明石市子ども養育支援ネットワークについて

明石市は、人口約29万人の住宅都市・産業都市として著しい成長を遂げている。平成23年から、子どもを核としたまちづくりを推進し、養育支援ネットワークを運用され、全国で初めて、離婚や別居に伴う養育費や面会交流等の支援を実施され、他に無戸籍者支援等にも取り組まれ、全ての子どもが大切にされ、元気にのびのびと安心して育つことができるように、弁護士資格をお持ちの職員の方々が率先して先進的な施策を進められている事が印象的でした。

第2 常任委員会

11月7日 兵庫県西脇市

○放課後学習支援・小規模特認校について

放課後の時間を利用し、教師OBそして大学生を支援員として、教師と連携し児童生徒の学習のつまづき解消や家庭学習が身につく、児童生徒一人一人の学習意欲が高まっている。小規模特認校は自然に恵まれた山間地域での学校存続や複式学級の解消のために制度を導入し、校区外からでも入学できる。この特認校児童は人前で自分の意見を言える様になるなど、児童の自己研鑽に繋がっており、この2つの事業は大いに参考となり本市教育の質の向上として取り組むべきと提案する。



△西脇市立双葉小学校

11月8日 大阪府泉南市

○イオンモール開業後の経済効果及び課題について

イオンの進出により事業所数全体では微減傾向であるが従業者数は微増し大規模店舗による雇用促進は効果があり地元との交流や協力もある。インスタグラムを活用した泉南市の魅力発信の為にフォトコンテストを実施し全国から600を超える応募があり市単独では応募が過去になかったようだ。交通渋滞は、主要幹線道路が南北に3本あり、それぞれの連結道路（東西）があり1本増やしたことにより大渋滞が緩和されている今後の本市渋滞緩和対策の参考となった。



△泉南市